

整形外科 人工股関節置換術を受けられる

様

イベント	入院前日まで	入院日	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	手術後1~3日目	手術後4~9日目	手術10日目	手術11~21日目	退院日				
月日	月 日	月 日	月	日		月 日	月 日	月 日	月 日				
到達目標	手術に向けて不安が軽減できる				手術後に起こる苦痛を最小限になる		自立度に応じて日常生活を行うことができる		退院後の生活がイメージできる				
治療薬剤	<ul style="list-style-type: none"> 手術日当日の薬は、手術に影響するため医師の指示に従ってください。 				<ul style="list-style-type: none"> 持参した薬は、薬剤師に預けて下さい 預けた薬は薬剤師が確認後、安静中は看護師が管理します 薬の内服は医師の指示によります 弹性ストッキングの説明とサイズを測ります。洗い替えの購入が必要です 	<ul style="list-style-type: none"> 医師から指示された薬のみ使用します 	<ul style="list-style-type: none"> 手術した足は脱臼予防のため、股間枕で固定し、軽く拳上します 両足に弹性ストッキング、血栓予防の装置を装着します 手術した足には、たまたま血液を出す管があります 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴は手術後3日間行います 術後1日に、血栓予防の薬を内服します。薬剤師もしくは看護師から薬の説明があります 手術後2日に、足の血液の管を抜き、ガーゼ交換をします 弹性ストッキングは毎日履き替えます 	<ul style="list-style-type: none"> 主治医または回診で傷のガーゼ交換をします 定期的に、傷の状態を確認し、汚れている場合は交換します 	<ul style="list-style-type: none"> 医師が足の傷を確認し、絆創膏を除去します 歩行できるようになら、弹性ストッキング・血栓予防装置は終了です 退院または転院に向かって医師から説明があります 	<p>【薬剤師】</p> <ul style="list-style-type: none"> 薬剤師、もしくは看護師より薬の説明があります 		
処置検査	<ul style="list-style-type: none"> 爪は短く切って下さい【入院日までに準備して下さい】 □現在使用中の薬 □お薬手帳 □ボールペン（必要書類サインのため） 				<ul style="list-style-type: none"> 手術着に着替えてください。その後点滴をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後に採血とレントゲンがあります。 心電図・酸素モニター、酸素マスクを装着します。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術翌日の朝に酸素・モニターが終了します 手術後3日目まで、採血をします 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後7日目に採血があります。場合によってはエココの検査があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後14・21日目に採血とレントゲンがあります 				
リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> □入院生活に必要な物（アメニティの申し込みは入院後になります） □入院案内 □書類 □座布団2枚 □その他 				<p>【理学療法士から】</p> <ul style="list-style-type: none"> 膝の動きや筋力など手術前の状態を評価します 		<p>【理学療法士】</p> <ul style="list-style-type: none"> 手術後1日目からベッド上でトレーニングを開始します。 手術後2日目に、血液の管が抜けたら車椅子へ移乘します 立位、歩行練習を開始します 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みに応じて歩行器や杖での練習をします 自主トレーニングの方法を指導します 	<ul style="list-style-type: none"> 歩行練習をします 階段など自宅環境に応じた動作を練習します 				
活動安静度					<ul style="list-style-type: none"> 病棟の中でのみ、歩行は自由です。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後はベッド上安静です 定期的に、体温、脈拍、血圧などを測定します 横を向く時は、看護師の介助が必要です。ナースコールで看護師を呼んでください 	<ul style="list-style-type: none"> 自身で動く許可があるまでは、看護師の介助が必要です 内股にならないよう足の間に股間枕を挟んで移動します リハビリの状況により、安静度が変わります 手術後7日目、日中は股間枕の代わりに座布団枕を足の間に鍛えます 	<ul style="list-style-type: none"> 手術14日目、終日座布団枕を使用します。座布団枕を挟んで横を向く連流をします 					
食事					<ul style="list-style-type: none"> 手術時間により欠食・水分制限の指示があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後の水分は看護師の指示に従ってください 	<p>【管理栄養士】</p> <ul style="list-style-type: none"> 手術翌日から食事を開始します 栄養士が訪問し、病状や嗜好に適した食事を提供します 食事の選択ができます（医師の指示や食種によっては選択ができないものもあります） 	<ul style="list-style-type: none"> 食事は、退院時の医師の指示に従って下さい 					
清潔					<ul style="list-style-type: none"> 手術開始時間により、シャワーが使用できます 	<ul style="list-style-type: none"> 午後の手術の場合、午前中にシャワーに入ります 	<ul style="list-style-type: none"> 午前中に体拭きをします 	<ul style="list-style-type: none"> 週1回洗髪・足浴をします 午前中に体拭きをします 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の許可によりシャワー浴が開始となります 				
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 排便がなければ、午前手術の場合前日、午後の場合当日の朝に浣腸をします 				<ul style="list-style-type: none"> 手術室入室前までに、排尿を済ませてください 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室で尿管を入れます 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後2日目で車椅子移乗ができる、尿管を抜きトイレで排泄します それまではベッド上で排泄となります。 	<ul style="list-style-type: none"> 痛み、リハビリの状況によりトイレで排泄できます 					
看護	手術に向けて不安が軽減できるよう支援ていきます				手術後に起こる苦痛を最小限にできるよう看護します		日常生活の自立度に応じて日常生活の援助をしています		退院後の生活に向けて支援ていきます				
患者さん・ご家族への説明	<ul style="list-style-type: none"> ご不明な点は、お電話ください ・病院代表 0568-76-4131 ・患者支援センター 		<p>【医師から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★入院の説明と治療の説明があります。（外来でお済の方はありません） <p>【看護師から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★説明後、「入院診療計画書」、「同意書」にサインをお願いします（外来で説明がお済の方は、サイン記入後、提出してください） ★安全確認のため、患者識別のリストバンドをつけていただきます ★病棟、入院中の生活、治療の流れを説明します 		<ul style="list-style-type: none"> 付き添いの方は、手術終了まで病室またはディルームでお待ちください <p>【医師から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★手術直後の説明は主治医あります ★手術後、状態が安定していれば、付き添いの方は帰宅していただけます 	<p>【看護師から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・付添いの方は、手術終了まで病室またはディルームでお待ちください ・手術後2日目に、「日常生活動作について」のDVDを視聴します。ご家族は手術の待機中に視聴して頂けます。 	<p>【医師から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ご希望や、必要に応じて、経過の説明をいたします <p>【看護師から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご希望や、日常生活に応じて説明をいたします 必要により退院調整看護師がお話を聞きます 転院が決まった場合、前日までに着替えをお持ちください 	<p>【看護師から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★「退院療養計画書」を基に退院後の生活、次回外来の説明があります ・退院は午前11時になります。 ・クラークが請求書を届けます ★病室内点検の後退院となります 					
<p>患者さんの状態により、スケジュール内容が多少異なる場合があります。経過についてはその都度、個別に説明いたします。</p>													
					患者パス改訂：2021年2月		小牧市民病院						